

第3回 未来を拓く新たな茨城づくり
調査特別委員会資料

3 新しい安心安全

(1) 政策・施策の進捗状況

(政策企画部)

令和7年6月13日(金)

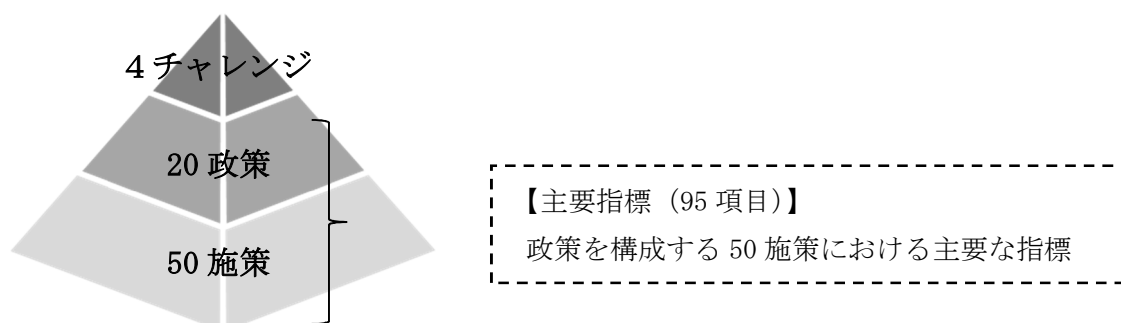
県総合計画に掲げる政策・施策の進捗状況（2023 年度分）について

1 政策体系と数値目標について

基本理念である「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、計画期間（2022～2025 年度）に取り組む、20 の「挑戦する政策」（4 チャレンジ×5 政策）を掲げ、具体的な施策、主な取組を整理しています。

また、政策・施策の目指すべき水準をわかりやすく示すため、合計 95 項目の数値目標（主要指標の目標）を設定し、政策・施策の成果等を毎年度分析・評価する基準とするとともに、施策や事業の改善にも活用します。

【政策体系及び数値目標】



2 施策の評価方法及び政策の進捗状況の区分方法について

（1）50 施策の評価

「主要指標」の達成率から、「A」「B」「C」「D」の4段階で評価します。

A 達成率 100%以上	C 達成率 50%～75%未満
B 達成率 75%～100%未満	D 達成率 50%未満

なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率の平均値により評価します。

（2）20 政策の進捗状況

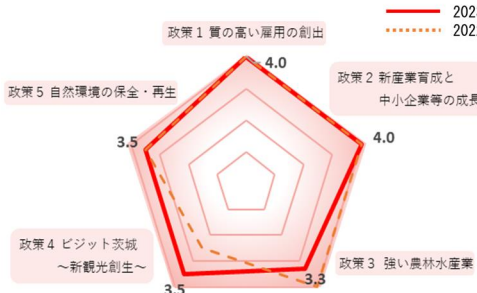
政策を構成する施策評価結果を数値化（A:4点、B:3点、C:2点、D:1点）し、その平均値により進捗状況を「順調である」、「成果をあげつつある」、「取組の強化が求められる」の3段階に分類します。

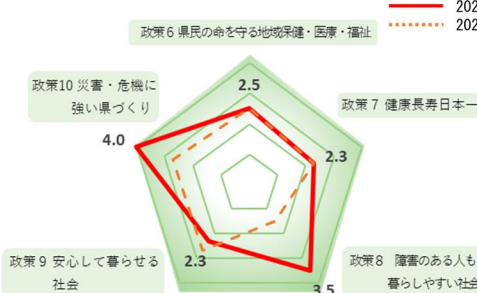
結果	施策評価の平均値
 「順調である」	4.0 点 ～ 3.0 点
 「成果をあげつつある」	2.99 点 ～ 2.0 点
 「取組の強化が求められる」	1.99 点 ～ 1.0 点

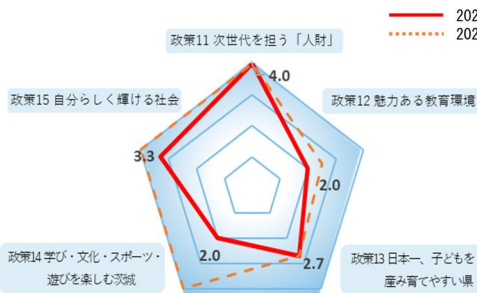
3 政策の進捗状況の結果について（総括）

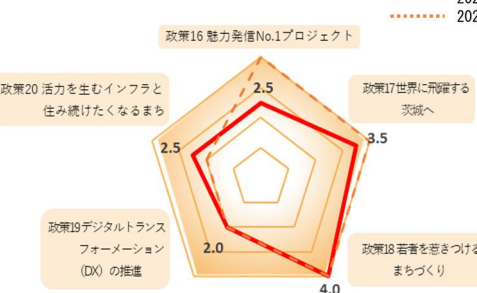
2023 年度における 20 政策の進捗状況について、「順調である」が 11 政策、「成果をあげつつある」が 9 政策となります。

区 分	2023	2022	増減
 「順調である」	11	10	+ 1
 「成果をあげつつある」	9	9	—
 「取組の強化が求められる」	—	1	▲ 1

新しい豊かさ				
区 分	2023	2022	増減	
 「順調である」	5	4	+ 1	
 「成果をあげつつある」	—	1	▲ 1	
 「取組の強化が求められる」	—	—	—	

新しい安心安全				
区 分	2023	2022	増減	
 「順調である」	2	—	+ 2	
 「成果をあげつつある」	3	4	▲ 1	
 「取組の強化が求められる」	—	1	▲ 1	

新しい人財育成				
区 分	2023	2022	増減	
 「順調である」	2	3	▲ 1	
 「成果をあげつつある」	3	2	+ 1	
 「取組の強化が求められる」	—	—	—	

新しい夢・希望				
区 分	2023	2022	増減	
 「順調である」	2	3	▲ 1	
 「成果をあげつつある」	3	2	+ 1	
 「取組の強化が求められる」	—	—	—	

政策の進捗状況、施策及び主要指標の評価結果（2023年度）

Ⅱ. 新しい安心安全		No		指標名		単位		現状値		2023実績				参考		目標値		担当部局
政策・施策の進捗状況		施策評価						2020	全国順位等		全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価	2022 指標評価	2025		
政策6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉																		
政策評価		指標平均値		施策1 医療・福祉人材確保対策														
 成果を あげつつ ある	2.5	B	23	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数		人	2.2	—	7.2	—	7.5	94%	B	B	7.5 (2022)	保健医療部		
			24	特定看護師数		人	96 (2019)	6 (10万人当たり)	300	—	302	99%	B	A (目標値修正前)	422	保健医療部		
			25	介護職員数		人	42,001 (2019)	—	43,548 (2022)	—	45,724 (2022)	41%	D	C	49,020	福祉部		
		施策2 地域における保健・医療・介護提供体制の充実																
		C	26	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間		分	43.3 (2019)	42	48.3 (2022)	41	47.2 (2022)	0%	D	D	全国平均以下	保健医療部		
			27	訪問診療を実施している診療所・病院数		箇所	421	—	454	—	453	103%	A	B	475	保健医療部		
		施策3 精神保健対策・自殺対策																
		D	28	自殺者数（人口10万人あたり）		人	16.7 (2019)	18	18.1 (2022)	19	14.6 (2022)	~66%	D	D	10.4	福祉部		
		施策4 健康危機への対応力の強化																
		A	29	業務継続計画（BCP）を整備している病院数（災害対応BCP）		箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部		
業務継続計画（BCP）を整備している病院数（感染症対応BCP）				51 (2021)	—		115	—	111	106%	A	C	174					
政策7 健康長寿日本一																		
政策評価		指標平均値		施策1 人生百年時代を見据えた健康づくり														
 成果を あげつつ ある	2.3	C	30	特定健康診査実施率		%	55.4 (2019)	19	54.8 (2021)	25	59.0 (2021)	~16%	D	D	65.9	保健医療部		
			31	地域ケア会議における困難事例の支援開始割合		%	94.4	—	98.6	—	97.7	127%	A	A	100	保健医療部		
		施策2 認知症対策の強化																
		B	32	認知症の人にやさしい事業所認定数		事業所	0	—	1,932 (2022~23累計)	—	2,600 (2022~25累計)	74%	C	A (5,000 (2022~25累計))	保健医療部			
			33	認知症の人が交流できる場の数		箇所	126 (~2020累計)	—	164 (~2023累計)	—	165 (~2023累計)	99%	B	A (209 (~2025累計))	保健医療部			
		施策3 がん対策																
		C	34	がん検診受診率（市町村国保加入者に係るもの）		%	12.7	35	15.2 (2022)	—	17.0 (2022)	58%	C	D	20.0	保健医療部		
政策8 障害のある人も暮らしやすい社会																		
政策評価		指標平均値		施策1 障害者の自立と社会参加の促進														
 順調である	3.5	B	35	基幹相談支援センターの設置率		%	31.8	33	61.4	—	70.0	77%	B	D	100	福祉部		
			施策2 障害者の就労機会の拡大															
		A	36	就労継続支援B型事業所における平均月賃（月額）		円	14,349	39	15,726 (2022)	39 (2022)	16,413 (2022)	66%	C	B	19,211	福祉部		
			37	民間企業における障害者雇用率		%	2.19	31	2.32	37	2.28	143%	A	C	2.40	産業戦略部		
政策9 安心して暮らせる社会																		
政策評価		指標平均値		施策1 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上														
 成果を あげつつ ある	2.3	A	38	コミュニティ交通の利用者数		万人	237	—	345	—	318	133%	A	A (目標値修正前)	336	政策企画部		
			39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動（事業）数		件	0	—	68 (2022~23累計)	—	65 (2022~25累計)	104%	A	A (目標値修正前)	150 (2022~25累計)	県民生活環境部		
			40	県内の地域活動団体数		件	252 (~2021累計)	—	303 (~2023累計)	—	300 (~2023累計)	101%	A	A (~2025累計)	350 (~2025累計)	県民生活環境部		
		施策2 安心な暮らしの確保																
		C	41	食に対する不安を感じない県民の割合		%	55.4	—	56.8	—	55.0	100%	A	D	55以上	保健医療部		
			42	水道普及率		%	94.9 (2019)	36	95.3 (推計値)	—	96.9	19%	D	D	98.3	政策企画部		
			43	汚水処理人口普及率		%	86.0	31	88.1	—	88.8	74%	C	C	90.8	土木部		
		施策3 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり																
		D	44	不法投棄発生件数		件	197	—	105	—	125	127%	A	A	80以下	県民生活環境部		
			45	住んでいる地域の治安が良いと感じている県民の割合		%	44.3	—	35.4	—	47.7	~261%	D	D	50.0	警察本部		
46	交通事故死者数		人	84 (ワースト) 11	—	93 (ワースト) 10	—	76	~112%	D	D	70以下	警察本部					
政策10 災害・危機に強い県づくり																		
政策評価		指標平均値		施策1 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化														
 順調である	4.0	A	47	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数		市町村	10 (2022)	—	23	—	22	108%	A	— (指標変更)	44	防災・危機管理課		
			49	河川改修率		%	58.1	—	58.6	—	58.5	125%	A	A	58.9	土木部		
			50	土砂災害防止施設の整備率		%	24.6	—	25.1	—	25.1	100%	A	A	25.4	土木部		
		施策2 原子力安全対策の徹底																
		A	51	原子力施設における事故・故障等の発生件数ゼロ（法令報告に該当するもの）		件	1	—	0	—	0	100%	A	D	0	防災・危機管理課		
		施策3 健康危機への対応力の強化																
		A	52	業務継続計画（BCP）を整備している病院数（災害対応BCP・再掲）		箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部		
業務継続計画（BCP）を整備している病院数（感染症対応BCP・再掲）				51 (2021)	—		115	—	111	106%	A	C	174					

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率（0%未満は0%とする）の平均値により評価。

チャレンジⅡ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅡ)					主要指標評価結果(チャレンジⅡ)				
・「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 3	6	3	4	2	15	16	4	4	7	31
・「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(20.0%)	(26.7%)	(13.3%)	(100.0%)	(51.6%)	(12.9%)	(12.9%)	(22.6%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

第3回調査特別委員会での議論の体系

委員会	総合計画の体系	重点調査項目
第2回	I「新しい豊かさ」へのチャレンジ	
	政策1 質の高い雇用の創出	成長分野の企業誘致と産業人材の確保
	政策2 新産業育成と中小企業等の成長	
	政策3 強い農林水産業	農林水産業の成長産業化と担い手づくり
	政策4 ビジット茨城 ～新観光創生～	インバウンドの取り込み
	政策5 自然環境の保全・再生	
第3回	II「新しい安心安全」へのチャレンジ	
	政策6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉 (1) 医療・福祉人材確保対策 (2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実 (3) 精神保健対策・自殺対策 (4) 健康危機への対応力の強化	医師確保や医療提供体制の整備
	政策7 健康長寿日本一	健康づくり
	政策8 障害のある人も暮らしやすい社会	
	政策9 安心して暮らせる社会	地域コミュニティの活性化
第4回	政策10 災害・危機に強い県づくり	
	III「新しい人財育成」へのチャレンジ	
	政策11 次世代を担う「人財」	
	政策12 魅力ある教育環境	学校教育の充実
	政策13 日本一、子どもを産み育てやすい県	少子化対策
	政策14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城	
第5回	政策15 自分らしく輝ける社会	外国人材の活躍促進
	IV「新しい夢・希望」へのチャレンジ	
	政策16 魅力発信 No.1 プロジェクト	
	政策17 世界に飛躍する茨城へ	県産品の輸出促進
	政策18 若者を惹きつけるまちづくり	若者の呼び込み
	政策19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	DXの推進
第6回	政策20 活力を生むインフラと住み続けたいまち	

※ 重点項目の設定の考え方

県政の重要課題である「人口減少」対策としての側面が大きいものを重点項目として設定し、重点的に審議を行う。